

一般廃棄物処理施設整備基本計画策定支援業務
公募型プロポーザル審査要領

1 総則

本審査要領は、一般廃棄物処理施設整備基本計画策定支援業務公募型プロポーザル審査実施要項（以下、「実施要項」という。）と一体として、八戸地域広域市町村圏事務組合プロポーザル審査会（以下、「審査会」という。）が受託候補者を選定するにあたって、最も優れた提案を客観的に評価するための方法及び基準等を示すほか、選定するための手続きについて必要な事項を定めるものである。

2 受託候補者の選定手順

一般廃棄物処理施設整備基本計画策定支援業務の受託候補者は、次の手順で提案内容等を総合的に評価して選定する。

（１）参加資格等の審査

① 要件審査

実施要領「３ 参加資格要件」、「７ 参加表明書の提出」（６）⑤、⑥の条件に適合していない場合 → 失格

② 技術提案書類の確認審査

実施要領「９ 技術提案書等の無効」に該当している場合 → 失格

（２）審査会による内容審査

① 書類審査

② プレゼンテーション審査

（３）受託候補者の選定

受託候補者の選定は、参加資格等の審査をクリアした提案について、審査会による内容審査（書類審査及びプレゼンテーション審査）により選定する。また、その配点と審査基準概要については以下のとおりとする。

■審査基準概要

様式	評価項目	評価の着目点	評価基準	配点
2	会社概要書 業務実績調書	成果の確実性	同種業務の実績について評価する。	10
4－1 4－2	業務実施調書 (管理技術者) (担当技術者)	成果の確実性	配置予定の管理技術者、担当技術者の実績について評価する。	10
任意様式	技術提案書 (ア)実施方針等 (A4 4枚以内) (A3 2枚以内)	業務理解度	業務の目的、条件、内容の理解度がたかい場合に優位に評価する。	20
		実施手順	業務の実施手順、工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。	20
	技術提案書 (イ)技術提案等 (A4 6枚以内) (A3 3枚以内)	的確性	着眼点、課題、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、組合が作成した基本構想等とも整合がとれ、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。	20
		実現性	提案内容が具体的で説得力がある場合、類似実績などが明示されている場合に優位に評価する	20
評価点合計				100

■評価の目安

【配点 10 点】

優れている	10 点
普通	6 点
劣っている	3 点

【配点 20 点】

特に優れている	20 点
優れている	16 点
標準	12 点
やや劣っている	8 点
劣っている	4 点

3 審査方法

(1) 参加資格等の審査

提案者から提出された参加表明書、会社概要書、業務実績調書、業務実施体制調書、見積書により、実施要項に示す参加資格をすべて満たしていることを確認する。参加資格を満たしていない場合は失格とする。

(2) 審査会による内容審査

①書類審査

書類審査については、提案者から提出された参加表明書、会社概要書、業務実績調書、業務実施体制調書、技術提案書、見積書について審査を行う。

②プレゼンテーション審査

プレゼンテーション審査については、持ち時間1者40分（説明25分、質疑15分）以内とする。審査基準を用いて評価の点数化を行う。なお、プロジェクト等の準備と片付けは持ち時間内に行うこと。

4 選定方法

審査会の各審査員による書類審査及びプレゼンテーション審査の評価点数を合計し、総合計点数を算出する。総合計点数の最も高い者を第一受託候補者に、次点の者を第二受託候補者として選定する。なお、総合計点数の平均が60点未満の提案者は受託候補者とししない。

総合計点数の最高得点を取得した者が2者以上ある場合は、見積金額の最も低い者を第一受託候補者とし、次に見積金額の低い者を第二受託候補者として選定する。さらに、見積金額が同価である場合は、委員の協議により第一受託候補者及び第二受託候補者を選定する。

なお、提案者が1者の場合においても一連の審査を行うこととし、総合計点数が60点以上であることを条件として、その提案者を受託候補者として選定できるものとする。

5 担当部署（提出・問い合わせ先）

八戸地域広域市町村圏事務組合 八戸清掃工場

住 所：〒039-1107 青森県八戸市大字櫛引字取揚石 1-1

電 話：0178-38-1825（一般廃棄物処理施設整備準備室 直通）

F A X：0178-27-9707

E-mail：hachisei@city.hachinohe.aomori.jp